

厚生労働科学研究費補助金 レギュラトリーサイエンス研究事業 「ワクチンの品質確保のための国家検定に関する研究」

無料 / 登録不要 / 定員 80名
使用言語: 英語(一部逐語訳あり)

2016年度JICA「ワクチン品質・安全性確保のための国家検定機関強化研修」協賛企画

共 催: 国立感染症研究所 研究班
(独)国際協力機構(JICA)

協 力: (一社)日本ワクチン産業協会

日時: 2017年1月18日(水曜日) 9:30 - 12:30

場所: 国立感染症研究所

戸山庁舎 共用第一会議室

ワクチン、その品質、安全性、 有効性と国際協調

- NCLの立場からの国際協力と日本が学ぶ事
日本の国家検定制度の現状とこれから
加藤 篤(国立感染症研究所 品質保証管理部)
- WHO WPROの立場から
WHOが求めるワクチンの国際品質(仮)
Dr. Syed Shah (WHO WPRO, Consultant)
- WHO SEAROの立場から
NCLネットワークとワクチンの国際品質(仮)
Dr. Martin Eisenhower, (WHO SEARO, Medical Officer)
- 海外国際協力事例1
25年を超えるインドネシアにおけるワクチン製造技術協力
藤田弘之(一般財団法人阪大微生物病研究会 副理事/事業開発部門 部門長)
- 海外国際協力事例2
ベトナム国ワクチン製造技術移転プロジェクトについて
土田安弘(北里第一三共ワクチン株式会社 経営管理部)
ベトナム国ワクチン製造技術移転プロジェクトにおけるGMP教育について
佐々木次雄(武蔵野大学客員教授)
- 国際協力を推進する立場から
国際予防接種アクションプランとJICAの取り組み
磯野光夫(JICA 国際協力専門員)